

台風15号・19号および10月25日の大雨で被災された事業者の方へ

◎茂原市被災中小企業再建事業補助金

被災中小企業者が、千葉県中小企業復旧支援補助金で補助を受けた場合、茂原市独自に上乘せ補助を行います。

県への申請とは別に市への申請が必要となります。

◆補助額

県の補助対象経費のうち、県補助分を除いた自己負担額の1 / 2以内 (上限額50万円)

お問い合わせは、**商工観光課 (6階)**
☎(20) 1 5 2 8、FAX(20) 1 6 0 4へ。

◎千葉県中小企業復旧支援補助金

千葉県が被災中小企業者の事業活動再開に必要な費用を支援します。

◆補助対象経費

施設費・機械装置費等(すでに復旧が完了した経費も対象。保険給付を除く)

◆補助額

対象経費の3 / 4以内 (上限額1,000万円)

お問い合わせは、
千葉県中小企業復旧支援補助金窓口
☎0 4 3 (223) 3 7 2 5へ。

事業者向け補助金説明会を開催します

◆日時 3月18日(木)15時～ ◆場所 中央公民館第1会議室 ◆申込期限 3月16日(水)

※内容は2月14日開催の説明会と同様です。

お申し込み・お問い合わせは、**商工観光課 (6階)** ☎(20) 1 5 2 8、FAX(20) 1 6 0 4へ。

市長が行く

在任中を振り返って

No.117

茂原市長 田中豊彦



市長就任以来、常に私の頭の中には厳しい財政状況からの脱却がありました。

当時の茂原市の財政状況は、ほぼ自転車操業と言ってもよいくらいで、本当にいつつぶれてもおかしくないところまで追いつめられていました。その状態から、少なくとも将来子どもや孫たちが安心して住める状態にまで持つていかなくてはならないという思いで私は市長に立候補しました。行政マンとしての市の職員とともにさまざまな困難を乗り越え、おかげさまでこの在任中にだいたい負債の遺産も減り、実質公債費比率(※1)や将来負担比率(※2)という健全化を示す数値も改善してきています。ただそうはいってもいまだに多額の負債は残っていますし、今までのような税収の増加は続かないと思われる中で、次から次へとくる施設の更新作業に係る費用や、高齢化による医療費や介護費などの扶助費の増大は

止まりません。その上、昨年起きた台風による災害の事後処理などもあり、蓄積してきた財政調整基金約50億円のうち27億円は使わざるを得ない状況です。

今後も厳しい財政運営は強いられていくことと思われませんが、やはり選択と集中でさまざまな事業を行っていかないと考えております。私が市長になって「何も変わらない」とか「何もしていないではないか」「財政調整基金をそんなに積まなくてもいい」と市民生活に使えばいいではないか」とかいう声を耳にする事があります。市議会議員の方の中からもそういった声

が聞こえます。ただ、一言反論させていただくとすれば、厳しい財政状況の中でも、学校の教育現場に関しては、かなり力を入れて改善してきたつもりです。将来を担う子どもたちの教育環境がいかに劣悪であったか教師の方々はよくご存じのことと思います。

また、企業誘致や圏央道インターチェンジ開通など経済発展や税収増につながる事柄にも前向きに取り組んできました。何も変わらないと言いますが、悪く変わる可能性も大いにあったのです。例えば公共施設の使用料金がものすごく上がるのか、今まで行ってきた市のサービスができなくなるのか。今の茂原市の財政状況の中で、市民サービスの低下を抑えながら、事業を行っていただくことを良いことと捉えていただけたら私としても苦労したかいがあったという事です。

まだまだ茂原市は健全化しているとは言えない状況ですが、少しずつ市民サービスに直結した事業も進めてきています。この4月26日(土)には市長選挙があります。これが選挙前の最後のコラムになりますので、私の思いを書かせていただきました。

また、企業誘致や圏央道インターチェンジ開通など経済発展や税収増につながる事柄にも前向きに取り組んできました。何も変わらないと言いますが、悪く変わる可能性も大いにあったのです。例えば公共施設の使用料金がものすごく上がるのか、今まで行ってきた市のサービスができなくなるのか。今の茂原市の財政状況の中で、市民サービスの低下を抑えながら、事業を行っていただくことを良いことと捉えていただけたら私としても苦労したかいがあったという事です。

(※1) 市の標準的な収入に対する公債費およびこれに準ずるものの額の割合。18%を超えると地方債の発行に県の許可が必要 (※2) 市の標準的な収入に対する将来負担すべき実質的な債務の割合